

厚木保健福祉事務所管内感染症情報

厚木保健福祉事務所管内（厚木市・海老名市・座間市・愛川町・清川村）における感染症の発生情報です。管内での過去5年間の平均、昨年の流行、そして今年の県内と管内の流行状況の一覧グラフになりますので、感染症対策にお役立て下さい。

今週の一言



第37週において厚木保健福祉事務所管内でRSウイルス感染症の発生が多くみられます。RSウイルスは主に秋から冬にかけて流行するかぜのウイルスの一種です。RSウイルスは2歳になるまでにほぼ全員が感染しますが、一度かかっても、何度でもRSウイルスに感染する可能性があります。感染してから症状が出るまでの潜伏期間は2-8日間です。生後数か月以内の乳児が感染すると重症化することがあるので注意が必要です。RSウイルスは患者の鼻水、唾液、手を介して感染します。RSウイルスに有効なワクチンや特別な治療法はありません。予防には外出後や食事前の手洗いをしっかり行ってください。

2019年 第37週（9月9日～9月15日）

（定点報告）

→報告対象外・休診等により報告なし（定点当たりを算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
内科	A	0										
	B	0										
	C	0										
	D	1										
	E	1										
	F	0										
小児科	G	1	16	1	1	3	1	4	2	1	0	0
	H	0	1	2	0	5	0	0	1	1	0	0
	I	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	J	0	7	0	2	2	0	3	0	0	0	0
	K	0	6	0	0	2	0	1	2	1	0	0
	L	2	10	3	3	5	1	2	0	1	0	0
	M	0	1	0	0	6	0	0	0	1	1	0
	N	0	0	0	0	9	0	6	2	0	3	0
	O	0	8	0	3	10	0	15	0	1	2	0
	P	0	2	0	0	3	0	1	0	0	0	0
Q	0	10	0	0	7	0	4	0	3	6	0	
	合計	5	61	6	9	52	2	36	8	9	12	0
	定点あたり	0.29	5.55	0.55	0.82	4.73	0.18	3.27	0.73	0.82	1.09	0.00

	医療機関	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
眼科	R	0	10
	S	0	3
	T	0	2
	合計	0	15
	定点あたり	0.00	5.00

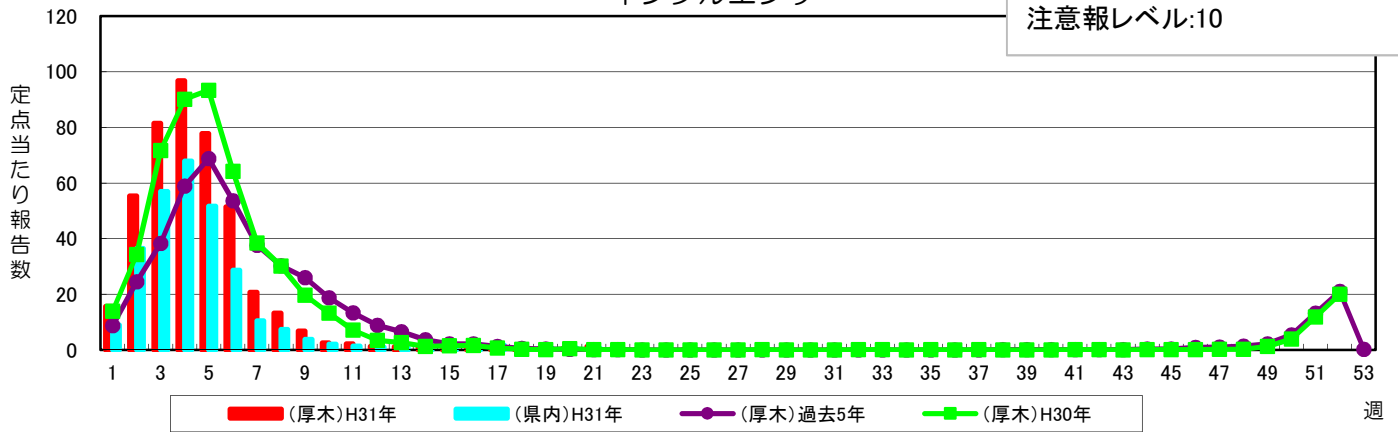
	医療機関	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎*	ロタウイルス**
基幹	U	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

*クラミジア肺炎は、オウム病を除く

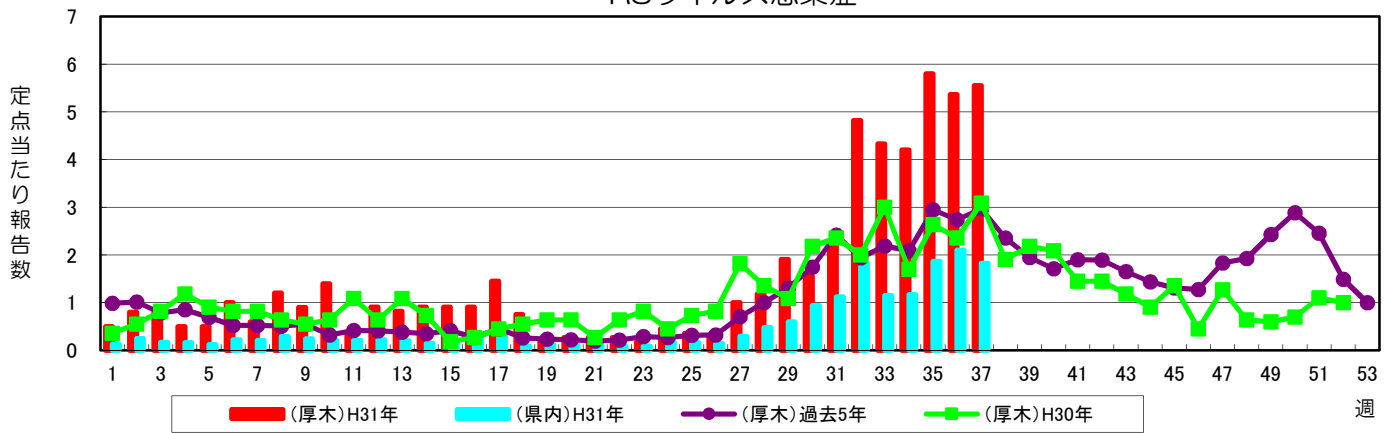
**感染性胃腸炎のうち、病原体がロタウイルスであるもの

インフルエンザ

警報レベル:30(終息基準値:10)
注意報レベル:10

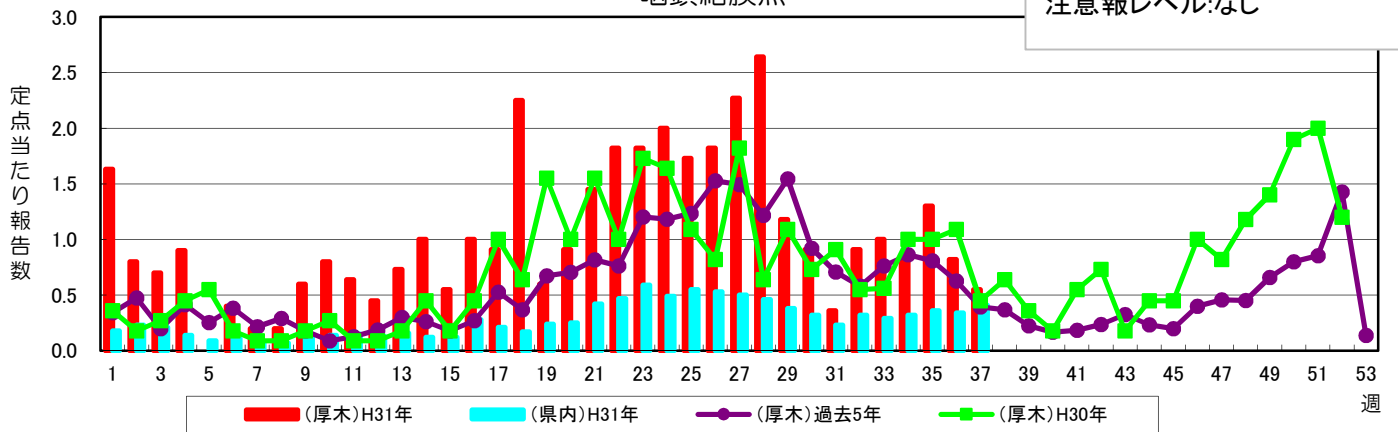


RSウイルス感染症



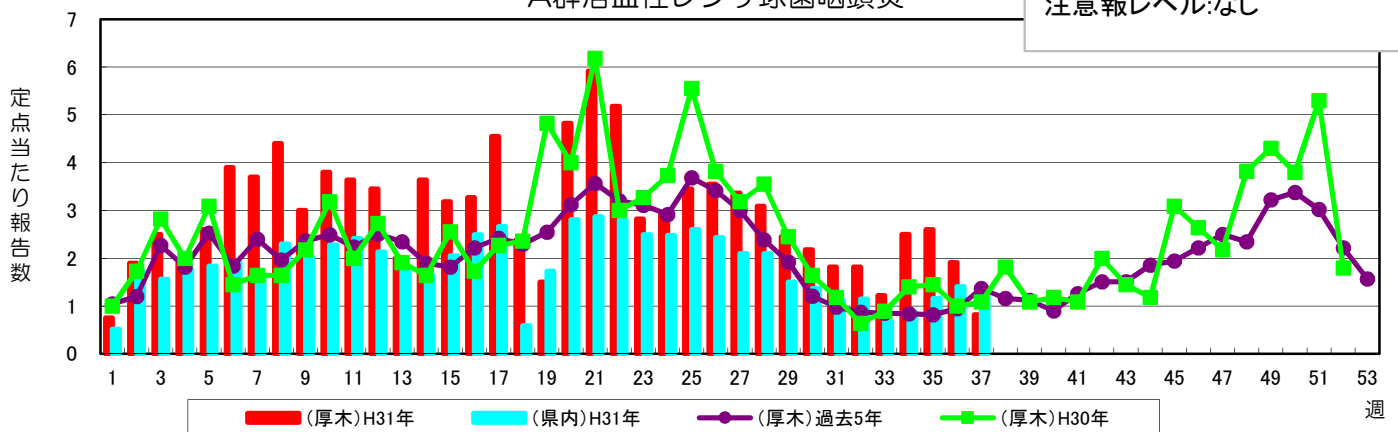
咽頭結膜熱

警報レベル:3(終息基準値:1)
注意報レベル:なし



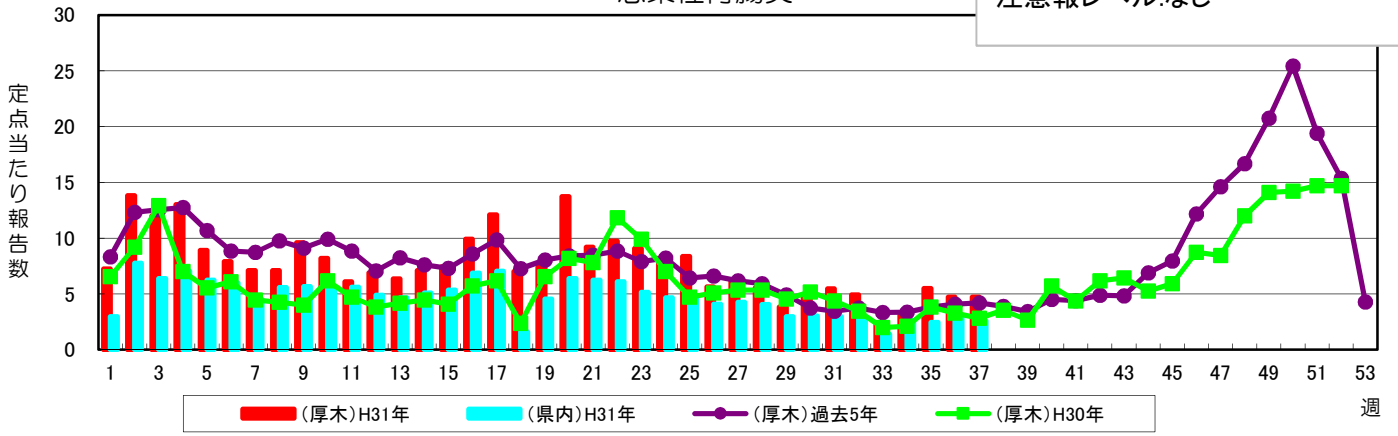
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

警報レベル:8(終息基準値:4)
注意報レベル:なし



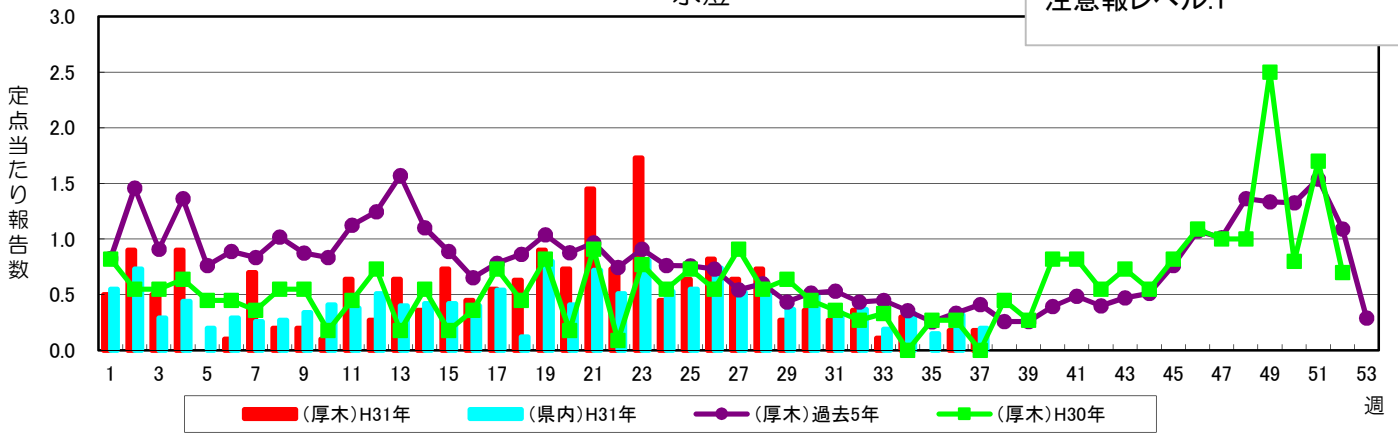
感染性胃腸炎

警報レベル:20(終息基準値:12)
注意報レベル:なし



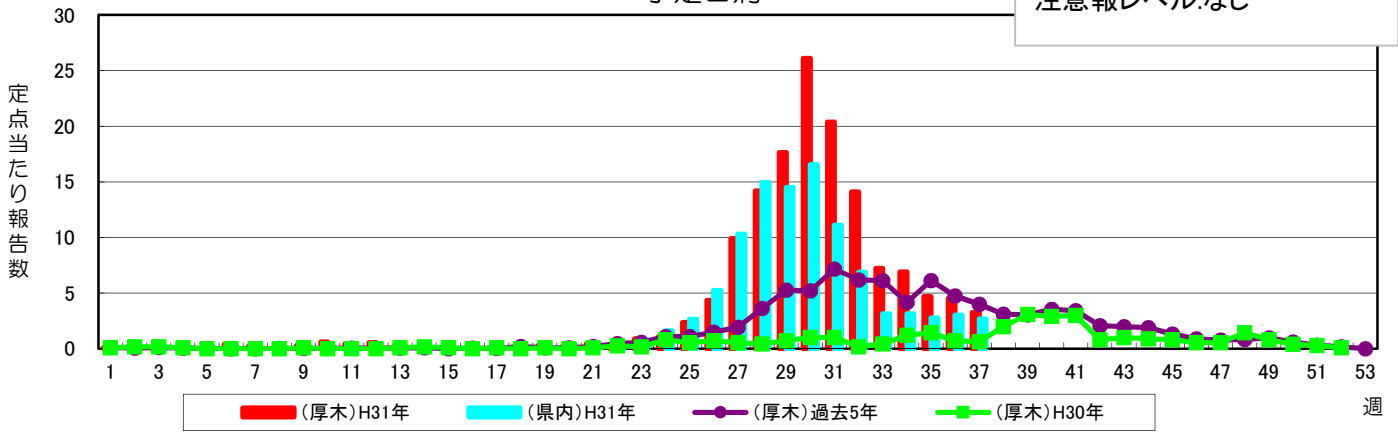
水痘

警報レベル:2(終息基準値:1)
注意報レベル:1



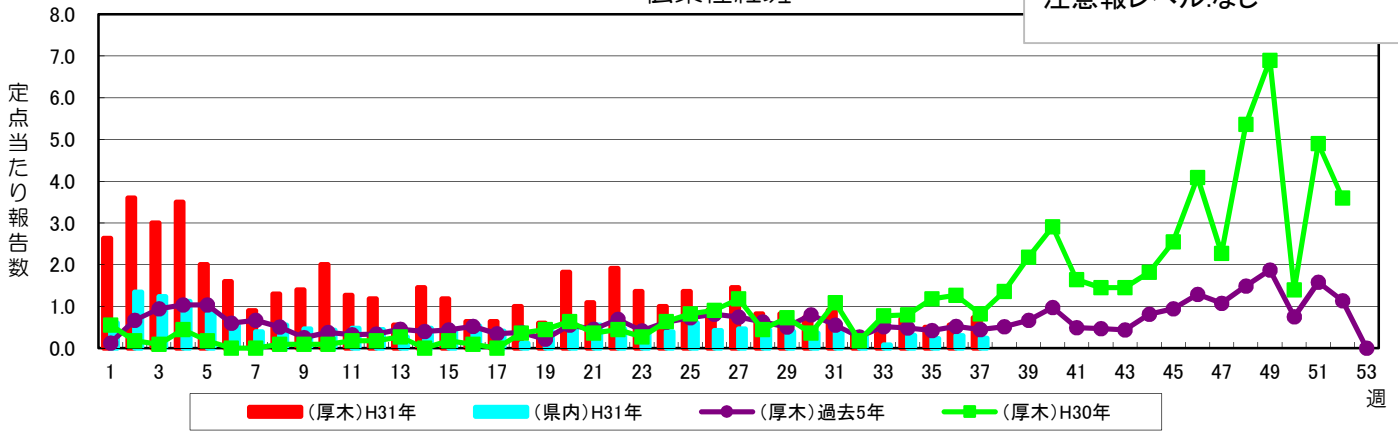
手足口病

警報レベル:5(終息基準値:2)
注意報レベル:なし

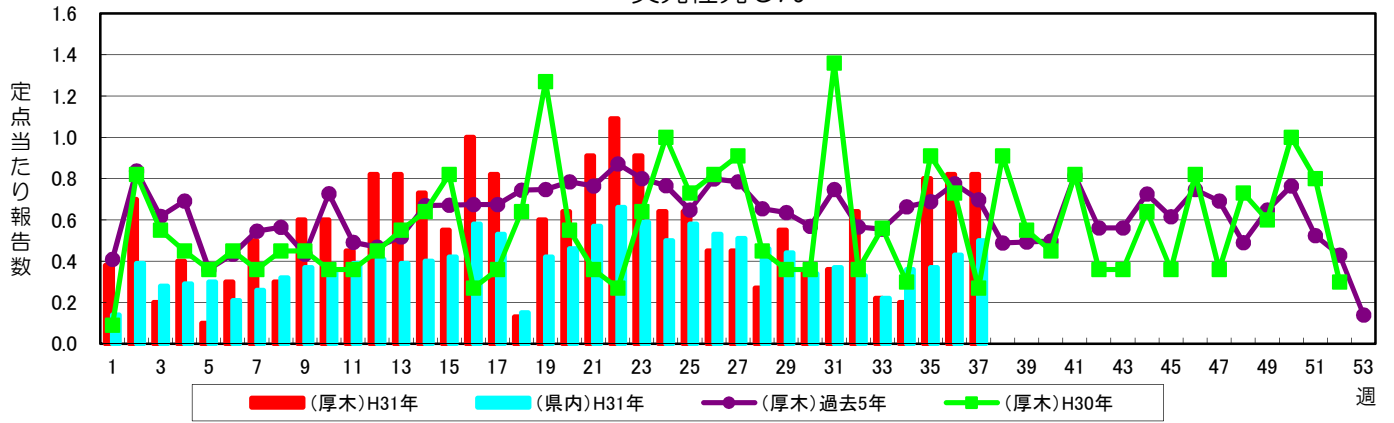


伝染性紅斑

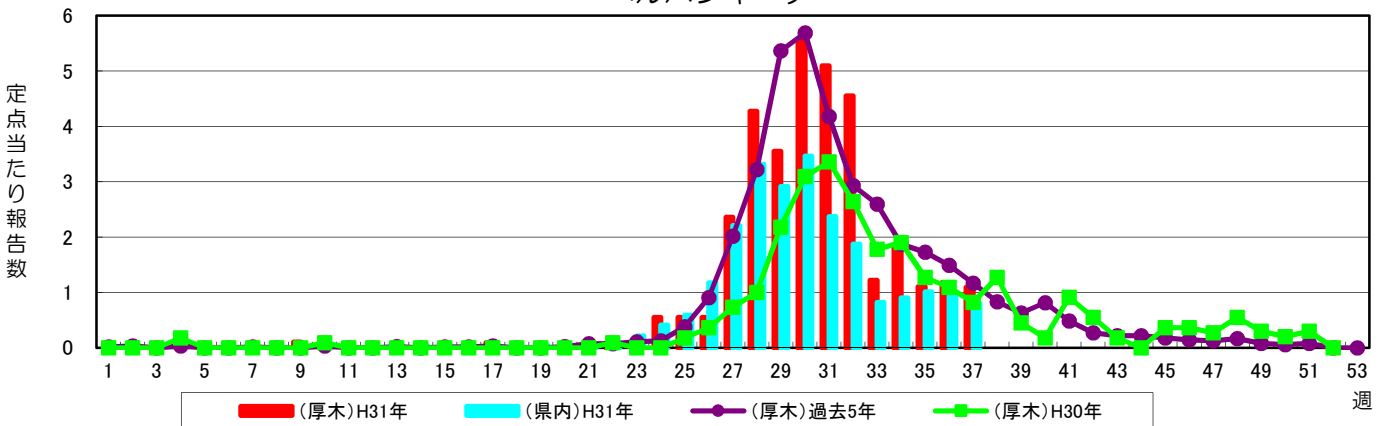
警報レベル:2(終息基準値:1)
注意報レベル:なし



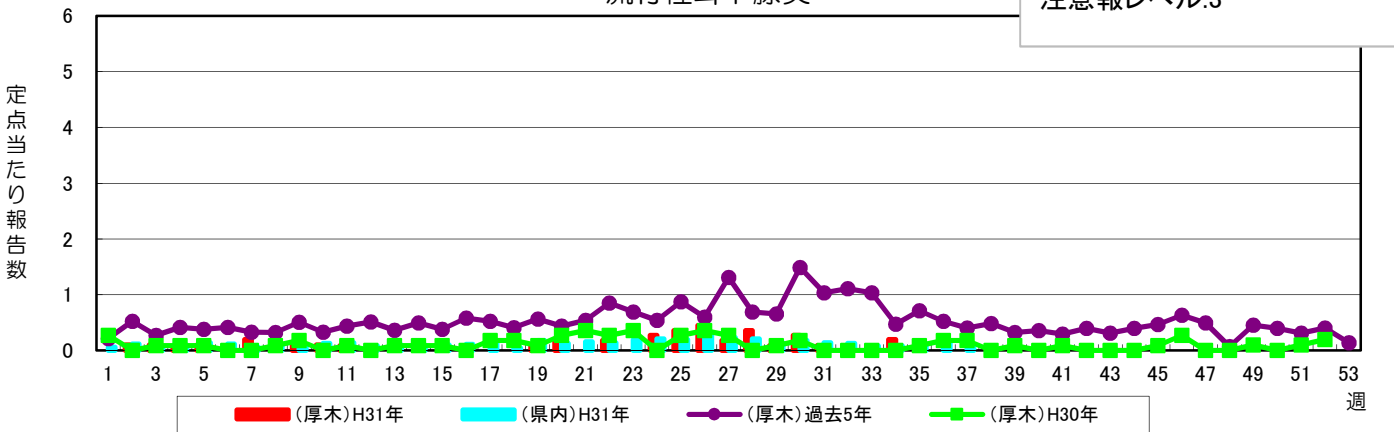
突発性発しん



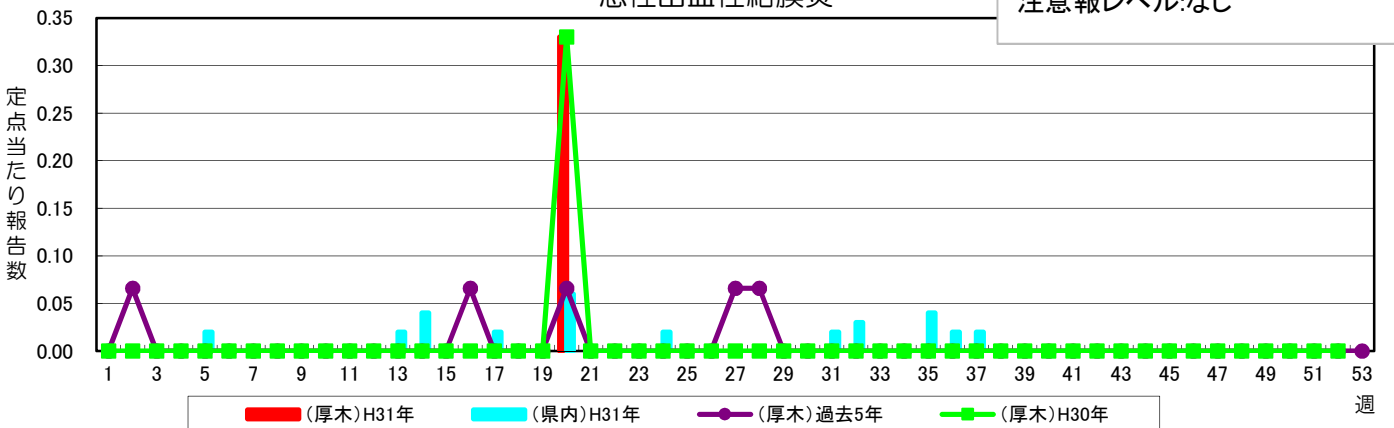
ヘルパンギーナ

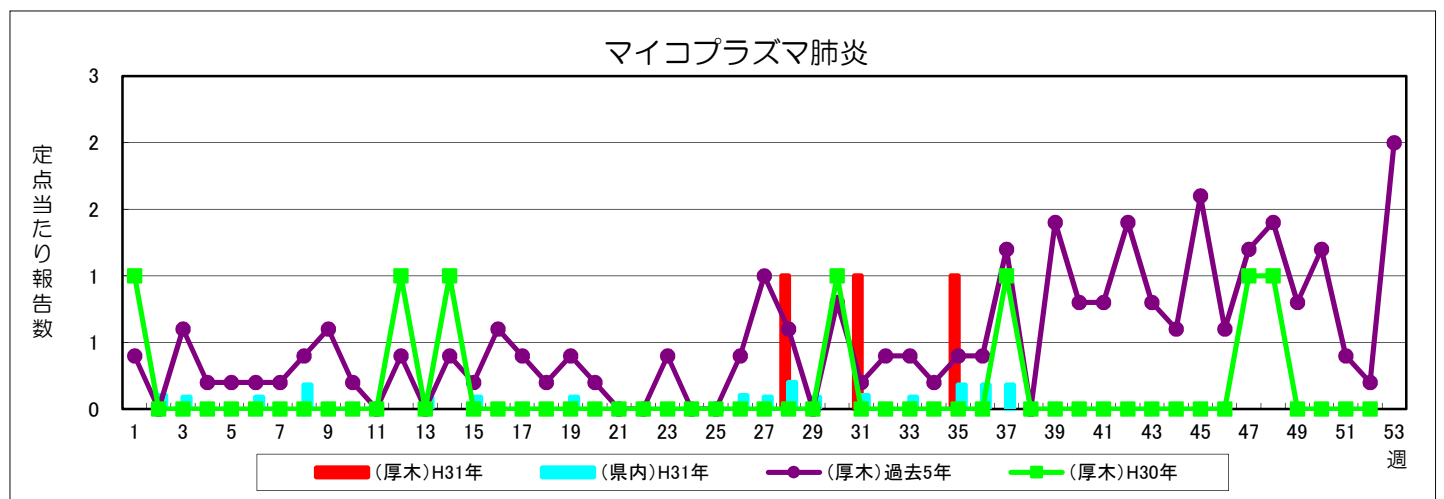
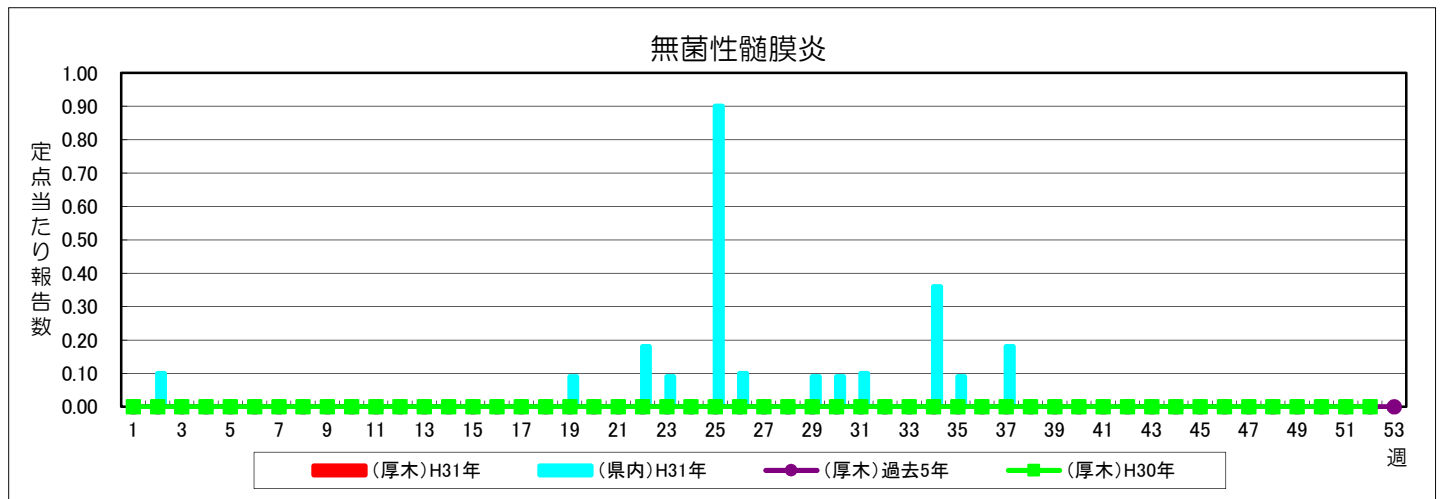
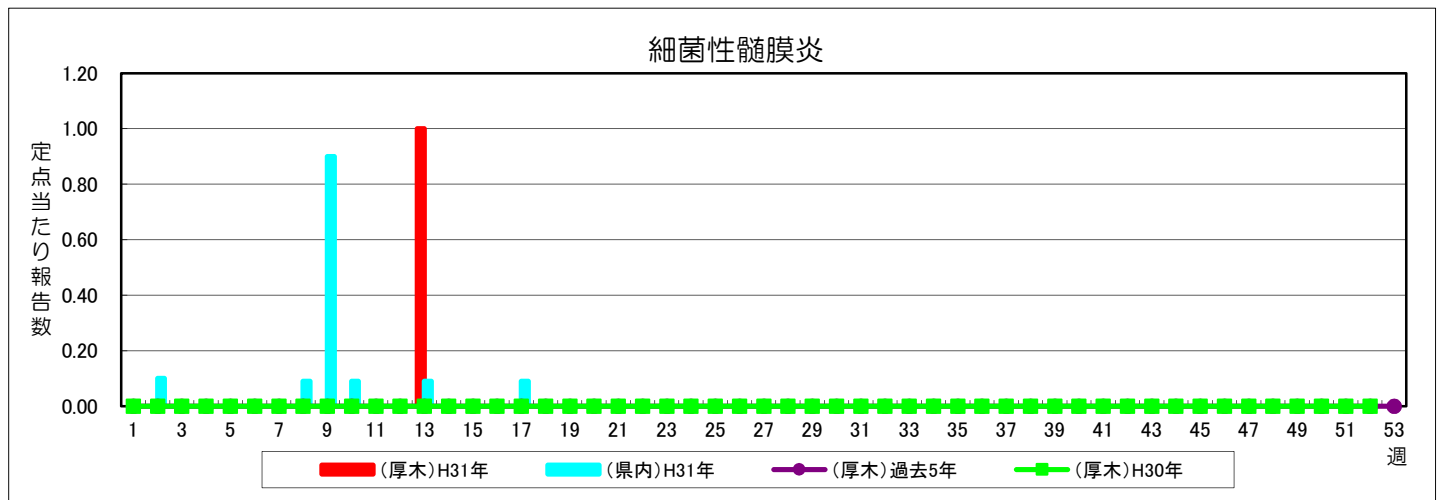
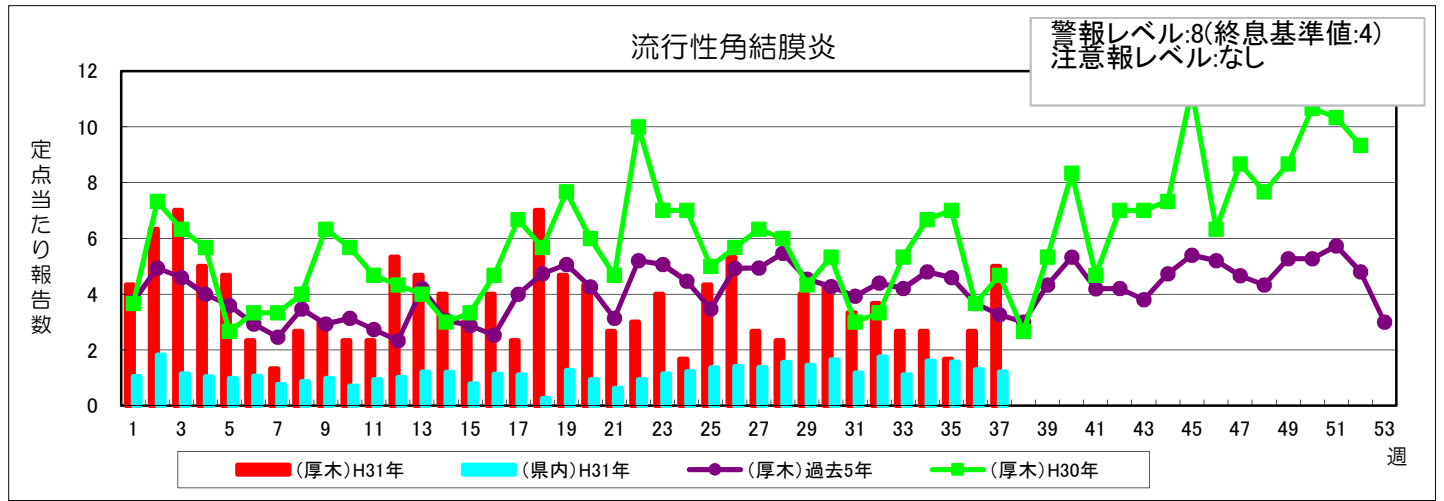


流行性耳下腺炎

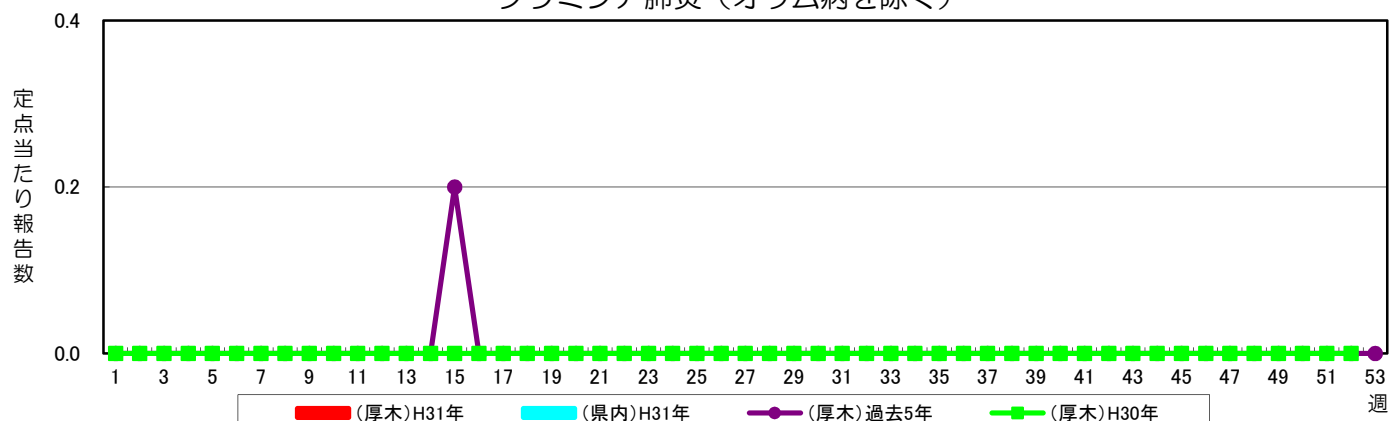


急性出血性結膜炎





クラミジア肺炎（オウム病を除く）



感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）

